



2016年10月 第416号

スズキ労連

2016年
10月号

スズキ関連労働組合連合会
静岡県浜松市南区増楽町20
電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838
発行人 武藤憲司
編集人 金子孝枝

2016年 スズキ労連の教育活動 受講者の声をお伝えします

スズキ労連の今期の活動計画のひとつに【教育・広報活動の充実】があります。スズキ労連は全国に組合員を持つ組織へと発展する中で、労連の役割としての教育活動に重点をおき、加盟組合の役員、組合員を対象とした教育・研修の企画、実施に積極的に取り組んでいます。

第45期「スズキ労連政策制度・政治研修会」

2016年10月8日(土) 対象：加盟組合三役+支部長 118名が参加



研修内容

講演：直嶋正行政治政策研究会

代表 直嶋正行 元参議院議員

『24年間の国会議員を経験して今、伝えたいこと』

報告：自動車総連 政策局 部長 中野雄一氏

『自動車総連の政策』

報告：スズキ労連政治顧問 田口章 静岡県議会議員

『地方政策の課題』

報告：スズキ労連政治顧問 徳光卓也 浜松市議会議員

『代表質問 実施報告』

受講者の声(政策制度政治研修会)

直嶋元参議院議員の講演を聞いて一番印象に残ったことは？

- ・政治とは何かをひと言で言えば利害調整であるという事。
- ・政権交代し、具体的な法案を作った時が一番勉強となったという話。
- ・50年後に労働力人口が4,000万人になる話。
- ・政治に答えはない。政治で未来を変えられるということ。まさにその通りだと思った。
- ・どんな組織も長期政権は腐敗するという事。

その他意見

- ・変化の激しい社会であり、今後もこのような政策研修会は数多く開催して欲しい。
- ・討論集会形式の研修会を希望します。事前勉強会も必要。
- ・二輪関係の政策や情報も組み入れて欲しい。
- ・自動車関係諸税については継続した取り組みが必要
- ・直嶋元議員の話をもっと聞きたかった。



直嶋正行 元参議院議員



自動車総連 中野部長



田口章 静岡県議会議員



徳光卓也 浜松市議会議員

スズキ労連は働く仲間の連帯を通じて、福祉や共済などの相互扶助活動を進めています。

2016年10月11日(火) 加盟組合組合員 64名が参加

「未来のお金を貯めるセミナー」

一般消費者の誰もが真似できない労働組合活用術



日 時：2016年10月11日 (火)
9:00～11:30

場 所：アワーズイン阪急大井町 会議室
参加人数：64名 (内男性48名、女性16名)

研修内容

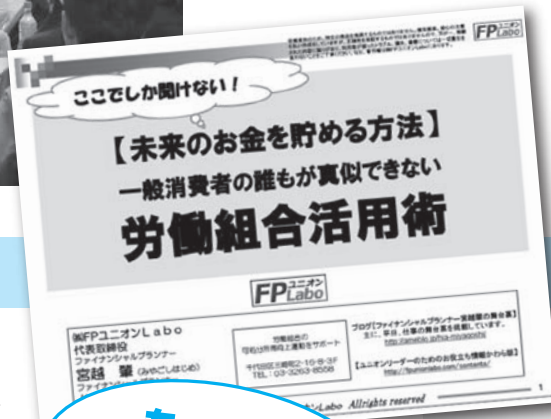
- 人生の三大資金とは教育、住宅、老後資金である。
- 個人年金控除を利用した節税の仕方
- 自動車総連の積立年金について
- 全労済の団体生命共済のしくみ 他

受講者の声

- ・多くの組合員に、且つ若い人に聞かせたい。
- ・自動車総連加盟、スズキ労連加盟組合の組合員という事で享受できる自動車総連積立年金制度を知ることができてよかった。
- ・お金について考える良いきっかけになった。
- ・講師の方のお話がとても分かりやすくなった。
- ・保険に加入してから一度も見直しがしたことがなかったので、これを機会に全ての保険を見直したい。
- ・知らないことで損をしていた。

もっと早く
教えて欲しかった!!

組合員だからこそ
利用できるんです!



講師のFPユニオンLabo 宮越 肇氏
大変わかりやすい説明が好評でした。

自身のライフプランを考え、まずは自分の保険の
見直しをしましょう！

自動車総連積立年金の加入チャンスは年2回
1歳でも若いうちの加入をおススメします。
次回募集は2017年5月です。

2016年自動車総連福祉カンパ

スズキ労連全体で5,885,329円のカンパ金が集まりました。

みなさまのご理解ご協力 ありがとうございました。

7月に展開させていただきました自動車総連福祉カンパにご協力いただきありがとうございました。今回、スズキ労連全体で5,885,329円のカンパ金が集まりました。ご協力いただいたカンパ金は自動車総連を通じて、福祉施設への車両や物品寄贈、障がい者とのふれあいスポーツ活動、連合「愛のカンパ」活動など様々な分野で活用されます。スズキ労連では下記4施設へ、順次車両寄贈を行って参ります。

- 施設名：社会福祉法人葵会 すみれ寮
地域：静岡県 浜松市
寄贈車両：ソリオHYBRID MX
- 施設名：社会福祉法人 池田町社会福祉協議会
池田町障害福祉 サービス事業所 ふれ愛の家
地域：岐阜県 池田町
寄贈車両：エブリイ PCリミテッド
- 施設名：社会福祉法人長崎市社会福祉事業協会 八坂授産所
地域：長崎県 長崎市
寄贈車両：エブリイPCリミテッド
- 施設名：社会福祉法人親和会 児童心理療育センター みらい
地域：島根県 出雲市
寄贈車両：ワゴンR FX

2016年10月6日
(木)、静岡県浜松市天竜区にある社会福祉法人「すみれ寮」にて車両寄贈式を行いました。

すみれ寮は、事情があって家族と共に暮らせない18歳までの子供たちの支援を行っており、子供たちはすみれ寮で生活し、そこから幼稚園や学校に通っています。今回寄贈したソリオはその子供たちの通院、通学や買い物などに使用されます。組合員の皆様のカンパ活動へのご協力により、寄贈先の皆さんに喜んでいただくことが出来ました。



スズキソリオを社会福祉法人葵会すみれ寮へ寄贈しました。



渡部事務局長よりレプリカキーを贈呈



施設の皆さんとソリオを囲んで記念写真

徳光卓也 浜松市議会議員 代表質問に登壇!

9月27日(火)市民クラブ幹事長として代表質問に登壇しました。

徳光卓也浜松市議会議員 市民クラブ代表質問項目

1. 中期財政計画について
2. 浜松市“やらまいか”人口ビジョンについて
 - (1)東京圏との社会移動均衡について
 - (2)UIターン就職支援事業について
3. 行政経営諮問会議について
4. 教育について
 - (1)今後の教職員の採用について
 - (2)免許外教科担当について
 - (3)音楽室のエアコン設置について
5. 海外戦略について
 - (1)海外戦略の選択と集中について
 - (2)浜名湖サイクルツーリズムについて
6. 選挙について
 - (1)選挙年令の引き下げについて
 - (2)投票率の向上策について



代表質問する徳光卓也浜松市議

「分割方式」今年5月議会から導入された質問方式です

浜松市議会9月議会の各会派の代表質問が9月27日(火)に行われ、徳光卓也浜松市議が、市民クラブ幹事長として代表質問に登壇しました。質問は「財政」「人口減少対策」「行革」「教育」「海外戦略」「選挙」と多岐にわたりました。また、今回の代表質問は、分割方式で行いました。今までの代表・一般質問は、全項目の質問を一括して行い、その後質問に対する答弁を一括して行う「一括方式」でした。しかし、傍聴していただいている方やインターネット中継をご覧いただいている方には、どの質問の答弁をしているか分かりにくいこともあり、5月議会から、質問をいくつか分割し、その都度答弁をする「分割方式」も選択できるようになりました。

「分割方式」での代表質問は、質問する議員にとっては、その都度再質問を行うなど、時間配分が難しい面がありますが、聞いている方にとっては「わかりやすい」と好評でした。これも議会改革の1つです。



再質問する徳光卓也浜松市議



代表質問詳細は
徳光卓也ブログをご覧ください。

どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073
*月～金 9:00～18:00
相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】 機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail : kaneko@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇
<http://saw.gogo.tc/>

*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙
共通パスワード… saw2007

【編集後記】

先日、会社の休暇制度を利用して、しばしお休みを頂きノーブランの東北一人旅に出掛けた。職場からは「仕事の事は忘れて、しっかりリフレッシュしてきて!」と言って頂けたことがありがたかった。ただし家を留守にするには家事全般を家族に丸投げするわけで、食糧の備蓄に始まり、やることリストの作成などなど出掛ける前から大忙し。そしていざ旅に出ると仕事を忘れてゆっくりするという目標が早くも崩れ、いつもと変わらぬ起床時間。せっかく来たのだからと毎日スケジュールをピッタリ埋めてしまう性分が・・・。ダメダメだゆっくりしなくちゃと思いつつ。この休暇を通して感じたことは、①何もせずゆっくりするというこの難しさ②人と喋らないことの物足りなさ③インターネットはすばらしいということ。行楽の秋、みなさんも有休を使って何かおいしいものでも食べに出掛けませんか? かねこん